



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-5550-2400
担当者の所属・氏名
臨床検査科 予防医療センター生理機能検査 劔 さおり

【研究責任者】劔 さおり

聖路加国際病院 臨床検査科

予防医療センターで乳房超音波検査を受けられた方

を対象とした正常乳腺のパターンに関する研究

1. 研究の対象

2013年4月～2015年3月に予防医療センターの乳房超音波検診を受けられた方。

2. 研究の目的・方法

乳房超音波検査において、構築の乱れ（Distortion）を伴う低エコー所見は乳癌の可能性を考える重要な所見です。

しかし、このような低エコー所見の中に正常乳腺のパターンであると判断できたものがあります。このような症例から、どのような低エコー所見がより正常乳腺である可能性が高いのか検討することで、不要な精査を減らすことができると考えられます。

研究の方法は、対象期間の乳癌検診の超音波画像を見直し、経過から正常乳腺であると判断できた超音波所見に共通点があるかを検討します。

なお、この調査では当センターで行われる通常の検診以外の医療行為はありません。研究期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年12月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 聖路加国際病院カルテ ID、年齢、超音波画像評価、乳癌既往歴等